

「中小水力発電導入可能性調査のための現地調査業務」に関する
企画競争募集要領

令和 7 年 7 月 1 日
エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社
サステナビリティ事業部

エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社(以下、「当社」とする)は、資源エネルギー庁が公募する「令和 6 年度中小水力発電導入可能性調査事業(中小水力発電導入可能性調査)」(以下、「本事業」とする)に応募し採択されました。

本事業では、第 5 次発電水力調査のうち中小水力発電の調査結果について、現在の開発状況を反映した全国水系における開発可能な地点情報や、現在の事業性を勘案したコストモデル等を作成することで、隠れた開発ポテンシャルを明らかにします。

この度、本事業の一環として、「中小水力発電導入可能性調査のための現地調査業務」(以下、「本業務」とする)を実施する委託先を、以下の要領で募集します。

1. 本業務の目的

水力発電は、安定した出力を長期的に維持することが可能な脱炭素電源として重要である。しかし、開発リスクの高さに加え、堆砂の深刻化等による設備容量の減少、激甚化する豪雨災害等による被害、経年に伴う設備の老朽化といった課題を抱えている。事業開発には地域との共生やコスト低減、経営面での自立が求められているものの、参考情報となる過去の全国規模の水力開発地点調査(第 5 次発電水力調査)、および包蔵水力調査から 40 年近くが経過しており、当時のコストモデルを見直す必要がある。

そこで、本業務では第 5 次発電水力調査の未開発地点調査結果を基に選定した 7 地点をサンプルケースとして現地調査を実施し、事業者が発電事業計画を立てる上で参考となるような調査工程等を取りまとめる。

2. 本業務の内容

受託者は、当社と協議を行いながら以下の業務を行うものとする。

- (ア) 当社が選定した 7 地点のうち 4 地点程度について、既存の地形調査、地質調査、環境調査の結果を元にして、「現地調査報告書」を作成する。なお、各地点に関する個別情報は当社から提供する。
- (イ) 当社が中小水力発電の事業開発に必要な「現地調査」に関して、メタ的な情報を整理分析してとりまとめるにあたって、関連する情報を提供し、ヒアリングに応じる。メタ的な情報の項目の具体的なイメージは例えば次の通り。
 - 「現地調査」の目的、用途
 - 「現地調査」を行うべき段階、時期、対象範囲等
 - 「現地調査」に要する期間及び費用
- (ウ) 当社が 4 地点程度について、仮想的な事業性評価を行うために、各地点に適した水力発電所を想定した上で、簡易的な設計を行って工事費等の見積を行う。なお、見積に当

たつては、当社と協議の上、物価補正等を行って「水力発電計画工事費積算の手引き」(平成 25 年 3 月、経済産業省資源エネルギー庁、一般財団法人新エネルギー財団)を参考とする。

業務の実施にあたっては、業務の進捗を定期的に当社に報告すること。また、通常の勤務時間内において当社からの連絡・調整に対して遅滞なく対応することのできる体制を整備すること。

3. 業務実施期間

契約締結日～令和 7 年 12 月 15 日まで

4. 応募資格

本業務の応募者は、次の条件を満たす企業・団体とする。なお、コンソーシアム形式による申請も認めるが、その場合は幹事法人を決め、幹事法人が提案書を提出すること。(ただし、幹事法人が業務の全てを他の法人に再委託することはできない。)

(ア) 日本に拠点を有していること。

(イ) 本事業を的確に遂行する組織、人員等を有していること。

(ウ) 本事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、資金等について十分な管理能力を有していること。

(エ) 以下に該当しない者であること。

- ・ 当該契約を締結する能力を有しない者
- ・ 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- ・ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成三年法律第七十七号)第三十二条第一項各号に掲げる者

(オ) 経済産業省からの補助金交付等停止措置又は指名停止措置が講じられている者ではないこと。

(カ) 過去 3 年以内に情報管理の不備を理由に経済産業省ならびに当社との契約を解除されている者ではないこと。

5. 契約の要件

(ア) 契約形態:請負契約

(イ) 採択件数:2 社程度

(ウ) 予算規模:1 地点あたり 5 百万円程度(税込)

最終的な実施内容と契約金額については、受託者と当社で調整の上決定する。

(エ) 成果物:報告書データ(電子データを格納した CD-R 等)一式

データ形式は当社と調整の上、決定する。

6. 応募について

(ア) 応募申請書の作成

様式 1 に沿って応募申請書を作成し、提出すること。

(イ) 提案書の作成

様式 2 に沿って提案書を作成し、提出すること。提案書には以下の内容を含めること。

- 業務の基本方針
- 「2.本業務の内容」(ア)に関する業務の基本方針及び作業方法
- 「2.本業務の内容」(イ)に関する業務の基本方針及び作業方法
- 「2.本業務の内容」(ウ)に関する業務の基本方針及び作業方法
- 業務の実施スケジュール
- 実施体制(責任者の氏名・役職、従事者の役割分担、従事者数)
- 組織の実績(組織として同種業務の実績があれば業務名、発注機関、業務概要(最大 3 件まで))

(ウ) 応募申請書及び提案書の提出

以下のメールアドレス宛てに応募申請書及び提案書を提出すること。

提出先:

エム・アール・アイリサーチアソシエイツ株式会社

サステナビリティ事業部 担当: 高山・安西・馬場

E-mail: r6_sm_hydropower_mra@ml.mri-ra.co.jp

件名は、「【提出】現地調査業務の応募書類」として下さい。

7. 審査・採択について

採択にあたっては、評価基準に沿って審査し決定する。

8. 契約について

採択者と当社の間で委託契約を締結する。なお、採択決定後から委託契約締結までの間に、当社との協議を経て、実施内容や金額などに変更が生じる可能性がある。

9. 情報セキュリティの確保

本事業の委託先としての契約にあたっては、経済産業省の定める情報セキュリティ管理規程等を満たすことが必要になる。

10. 本入札に関する問い合わせ先

エム・アール・アイリサーチアソシエイツ株式会社

サステナビリティ事業部 担当: 高山・安西・馬場

E-mail: r6_sm_hydropower_mra@ml.mri-ra.co.jp

以上